



令和5年9月15日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年9月14日(木)午後8頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約70kmの海域において、同海域を北進する中国海軍ソブremenヌイ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「137」及び「139」)及びルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「154」)の計3隻を確認した。

また、15日(金)午前3時頃、海上自衛隊は、宮古島の北東約90kmの海域において、同海域を北進するルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「133」及び「134」)の計2隻を確認した。

その後、14日(木)から15日(金)にかけて、これら計5隻の艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北進したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、11日(月)に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進した8隻のうちの5隻と同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第43掃海隊所属「うくしま」(下関)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

ソブレンヌイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「137」)



ソブレンヌイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「139」)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「154」)



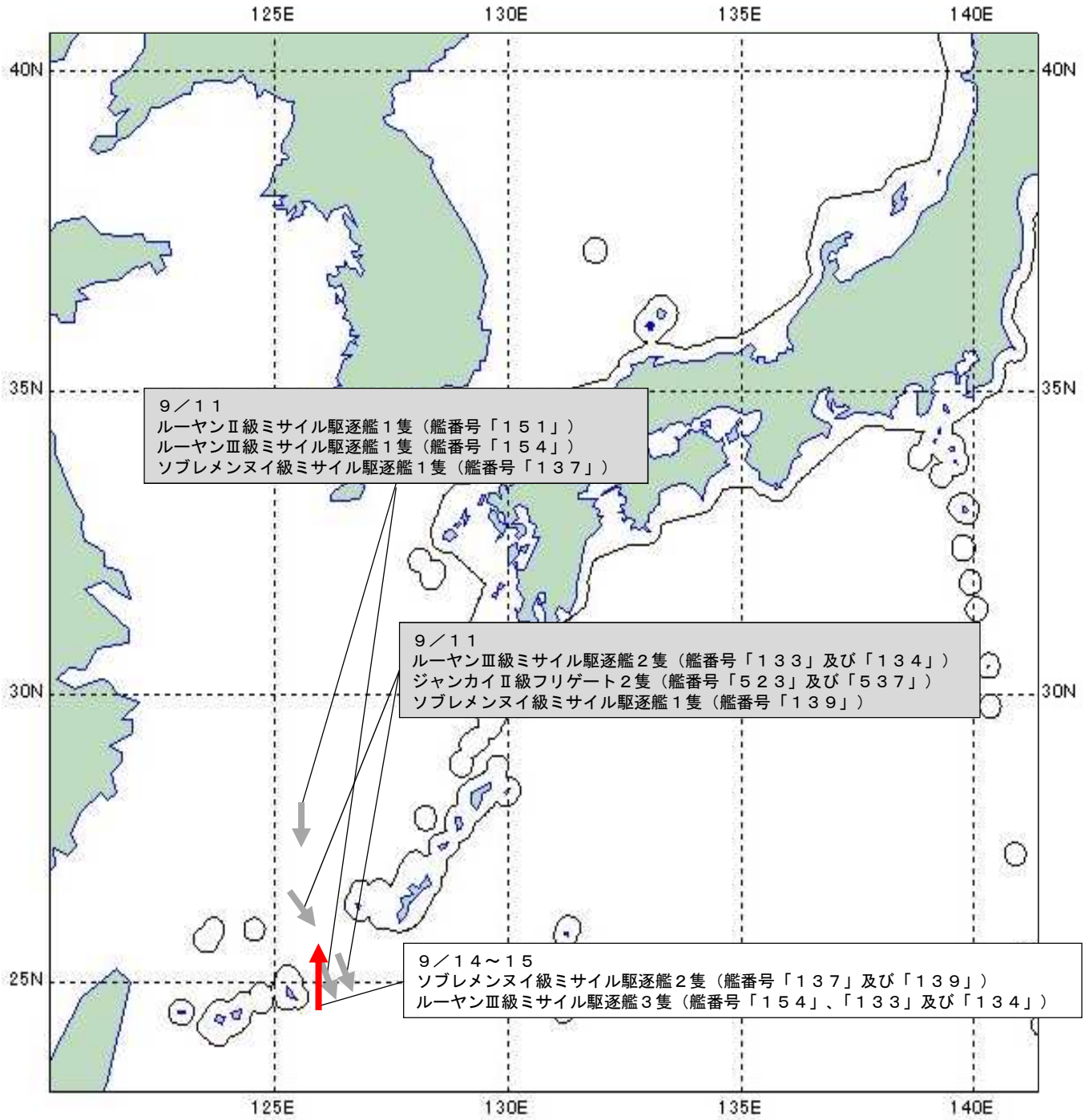
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「133」)



ルーファンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「134」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表